

つがる市議会だより

6月定例会

第15号 平成20年8月

発行／つがる市議会
編集／議会だより編集委員会



「男子浴室など改修工事が行われる地球村温泉」

つがる地球村温泉棟をバリアフリー化

6月定例会では、平成20年度一般会計補正予算案など14議案、報告10件、人事案1件を原案通り可決、承認、同意しました。

また、議員発議による「医師・看護師を増やすための法改正、

財政措置を求める意見書案」を可決し、関係大臣に意見書を提出しました。

一般質問には、5名の議員が登壇、市政の課題について当局の考え方をたしました。

主な可決議案

平成20年度一般会計

補正予算（第1号）

今回の補正は、4億3,103万円の追加で、歳入歳出それぞれの総額は、22億1,031万1千円となりました。

《主な歳出は次の通り》

◆市内循環バス購入費

2, 300万円

◆一般廃棄物最終処分場

猫淵処分場排水対策事業費

1, 860万円

◆つがる地球村交流施設改修工事費

1億1, 566万円

◆稲垣堆肥センター機能向上事業費

1億2, 754万円

◆市道牛潟36号及び市道

山崎線の道路改良事業費

5, 450万円

◆小型動力ポンプ付積載車

購入費

1, 360万円

紙面の主な内容

定例会の概要	……22
予算特別委員会	…23
凍霜害園地視察	…24
一般質問	……25～27
常任委員会の審査	27～28

◆防災等英字表示案内板設置工事費

1, 413万円

国民健康保険特別会計

補正予算（第1号）

今回の補正は、2, 267万9千円を増額し、歳入歳出それぞれの総額は、55億8, 095万円となりました。

介護保険特別会計

補正予算（第1号）

今回の補正は、678万9千円を減額し、歳入歳出それぞれの総額は、34億235万6千円となりました。

健康診査等費用徴収に関する

条例

健康診査を受ける対象者から検診料を徴収していますが、がん検診の費用については、平成24年度まで基金から支払うため無料で実施するための条例を定めたものです。

成人病センター使用料及び手数料条例の一部改正

2年に1回の診療報酬等の算定方法の改正のほか、引用している法律の改正に伴い改正するものです。又、料金の納付先が当センター窓口に限定されていましたが、未納者に出向いて回収できるように改正するものです。

つがる市税条例の一部改正

「ふるさと納税制度の導入」「住民税を年金から天引きすること」や「固定資産税の特例(非課税)を平成25年度まで延長すること」など、地方税法等の一部改正に伴い改正するものです。

老人福祉センター条例の一部改正

森田老人福祉センターの位置を「森田月見野230番地」に改正するものです。

人権擁護委員の推薦

平成20年9月30日に任期満了となる人権擁護委員に鳳至満氏(柏)が引き続き適任であると決定しました。

意見書

本定例会に次の意見書が議員提出議案として提出され、原案のとおり可決、内閣総理大臣をはじめ、各関係大臣に意見書を提出いたしました。

医師・看護師等を増やすための法改正、財政措置を求める意見書

いま医療現場の実態は過酷になっており、病院勤務医や若手看護師の退職に歯止めがかからず、人手不足が深刻化している。現場では賃金・手当の改善、院内保育所の設置、休暇の確保など労働条件の整備にも最大限尽くしているが医療機関の努力だけでは現状を打開できないのが現状です。よって

1 国会で採択された請願内容に基づき、看護師等を増員するため、月8日以内に夜勤を規制するなど「看護職員確保法」を改正すること

2 医師の養成を増やし、勤務条件の改善を図るため、医師確保に向けた法律を制定すること

3 医師・看護師等の増員に必要な財政措置を講ずるよう強く要望する。

予算特別委員会の審査



予算特別委員会
委員長小笠原 忍

予算特別委員会での主な質疑の内容を報告します。

平成19年度
一般会計補正予算(第8号)

松橋勝利委員

問 市営住宅入居者の収入の状況を的確に把握して、滞納することのないよう保証人や差押などを強化し、滞納者に対して退去命令等の措置が必要と考えるが

市長

答 保証人については、既に亡くなっている方も多く、そのため、保証人の条件について整理をし、滞納の徴収を強化したい。又、差押や退去命令などの措置も筋を通してやっていきたいと考えている。

松橋勝利委員

問 道路の狭い所など除雪機械が入らない所で使用する市所有の貸出す除雪機械があるのか

建設部次長 総務部長

答 車力、稲垣地区には、通学路、歩道用の除雪機械を県から借りて、PTA等の団体にもお願いをしている。

市独自に小型除雪機は保有しておりませんが、コミュニティ実行委員会が県の市町村振興協会の助成により除雪機を購入した事例があり、その機械を木造町内会等に貸出し、利用してもらっている事例があります。

平成20年度
一般会計補正予算(第1号)

松橋勝利委員

問 市内循環バス2,300万円とあるが内容等について示せ

財政部長

答 市内循環バスは、車力地区にある福祉バスが20年以上経過していることから更新するものです。現在は成人病センターの患者の送迎等を行っているものです。

齊藤進委員

問 稲垣地区堆肥センターは19年度予算額6,000万円の改

修を行い、平成20年度は、約1億2,000万円が予算計上されているが、工事の概要について

経済部長

答 平成19年度は、もみ殻の貯留庫の屋根の改修、更に堆肥舎、堆肥盤を改修し、その一部に屋根を架けております。平成20年度は、国の補助を受け、残っている堆肥盤に強化な屋根を取り付けるものです。



「H19年度事業で屋根が掛かった堆肥盤」
(手前は今年の事業で屋根が掛かる予定)

松橋勝利委員

問 堆肥散布機の利用方法と購入台数について

経済部長

答 施設を改修して良い堆肥を作りますが、一番農家が困っている事は、堆肥を散布する機械がないということで、散布機を5台購入いたします。

利用方法については、堆肥センターを農業開発公社に管理委託していることから、この機械についても申込みから貸出しまでの管理をしていた。だく事になると考えております。

問 松橋勝利委員
つがる地球村交流施設改修事業の概要について

答 経済部長
つがる地球村「藤山邸」に温泉棟がありますが、老朽化が著しいということと、現在の高齢化社会をにらみ、バリアフリー化を視野に入れ、男子用は全面改修し、女子用は部分的に改修を行うということです。事業費として1億1,566万円となっております。

問 松橋勝利委員
消防費の備品購入、小型動力ポンプ付積載車の配備先等の概要について

答 消防長
2台の消防自動車を購入する予定です。1台は木造地区丸山の分として、軽自動車

の消防ポンプ積載車を予定しております。もう1台は、旧町内の向陽小学校、木造中学校周辺の菟中地区に普通車の消防ポンプ積載車を購入する予定です。

問 松橋勝利委員
公民館は利用度や事業など勘案し職員を配置すべきと考えているが、管理体制はどうなっているのか

答 教育委員会次長
市内に6カ所の公民館があります。集約化する事であり、経費の節減に取り組んでおります。今年度から森田・柏地区を1つの枠組みとして森田公民館へ職員を配置して事業を展開し、又、牛潟・稲垣・富范公民館については、稲垣公民館を拠点に事業を展開しております。木造中央公民館は、今年から指定管理者制度に移行しており、今後、管理制度の中身を検証した上で、随時、管理者制度にもつていければと議論しているところがあります。



「公民館事業として森田・柏地区の成人を対象に行われたコンテナガーデニング教室」

問 松橋勝利委員
英字表示案内板設置工事の概要について

答 総務部次長
現在、市内に米軍関係者が約120名滞在していることから、災害等が発生した場合、迅速に避難できるように体制や交通安全の面での体制ということ、英字で表示した看板を車力地区や柏地区を中心に大小合わせて、50基以上の看板を設置する工事費となっております。

凍霜害園地視察

支援策を訴える

6月13日、本会議終了後、5月12日の凍霜被害を受け、被害が甚大であった市内のリンゴ園地3カ所を市長及び全議員が現地を視察しました。

つがるにしかた農協等の調査によると、市内のリンゴ園509ヘクタールの内、園地の条件などの違いにより被害の程度は違うものの、約80ヘクタールで凍霜害の被害が確認されており、また、説明によると、この時期（開花期から落花期）の降霜は、品質の低下に影響するため、今後生育が進むにつれ、被害が増えることが懸念され、最終的な被害量は増える見込みという。又、今後の栽培管理についても、果実への養分が枝へいくため、樹形の維持や、病害虫の防除等を例年どおり行う必要があるという。

13ヘクタールのうち70%以上が被害に遭った山崎さんは「長年リンゴを栽培しているが、霜によりこんなにひどい



「凍霜害被害の状況を確認する議員ら」

一般質問 ここが聞きたい



成田 克子
平政会

・世界遺産登録を目指す亀ヶ岡遺跡と
田小屋野貝塚の今後の取り組みについて

問 北海道・北東北3県の4知事が縄文遺跡群15カ所の世界遺産登録を目指しており、その中には、市内にある亀ヶ岡遺跡と田小屋野貝塚の2カ所が含まれているが、世界遺産登録に向けた本市のこれまでの取り組みと今後の計画について

答 市長

平成18年の11月に青森市、八戸市、つがる市、七戸町と連盟で縄文遺跡群について文化庁に提案書を提出しましたが、19年1月の文化庁、文化財分科会において、県の提案が継続審議になったという経緯があります。青森県の縄文の遺跡群や貝塚、環状列石など多彩な遺跡は、先史時代の貴重な物証として高い評価を得ておりますが、一方で課題も提起され、特に広域に所在する同時代の遺跡について青森県内だけでは解決できないことから秋田県をはじめ、縄文時代を代表する円筒式土器文化や亀ヶ岡式土器文化などの繁栄を中心地域としてまとめ、4道県で構成することになりました。当市の今後の計画については、亀ヶ岡石器時代の遺跡など保存管理計画書が作成されることから、同計画書の内容を見て対応していきたいと考えています。

問 縄文遺跡の世界遺産登録には、市民の理解、啓蒙活動が必要と考えるがどのように展開していくのか。又、県内外に散逸した遮光器土偶などの文化財を一ヶ所に収集し、展示する予定があるのか

答 教育委員会次長

平成18年2月に、つがる市誕生一周年記念フォーラムとして、北の縄文遺跡と世界文化遺産を開催し、平成19年には縄文セミナー、今年の2月には館岡で世界文化遺産セミナー等を行っております。又、館岡中学校では、NPO法人の協力により「縄文に対する勉強会」を総合学習の時間に行うなど、今後も市民の活動、勉強会に随時、学芸員を派遣して支援していきたいと考えています。散逸した遺物の収集について、現在当市には、収容するような施設はございません。というのは、国の重要文化財等は、空調設備、防火、耐震、警備等の厳しい審査があり、これをクリアしなければ展示することが出来ないため、今のところ収集、展示ということは考えておりません。ただ森田の石神遺跡から出土した219点は国の重要文化財に指定されており、いつでも森田民族資料館で見学できるようになっています。



松橋 勝利
無所属

・行政改革による消防署の再編について
中核病院の今後について

問 消防署の再編計画案で車力・稲垣分署の統合案が示されているが、Xバンドレーダーが配備されている車力地区には必要と考えるが、又、既存の消防署を統合するだけでなく、つがる市全体を見て考える必要があると考えるが

答 市長、特別参与、消防長

消防科学センターへ地域の消防体制など調査依頼しており、今後、消防改革について十分議論しなければならぬと考えている。各地区を考えるのではなく、市として到着標準時間等を検討し、標準時間に間に合わない所等は、消防団の協力、或は、市全体の防災、消防体制を強化していかねばならないと考えている。市長が申し上げたように、私見をばさむより、公平な専門コンサルの意見を尊重して決めるべきと考えている。集中改革プランには、消防活動の効率化、消防機動力の強化に視点を置き、又、行政改革の観点から、経費削減を踏まえ、4分署の統廃合が主な内容となっている。消防科学センターには、詳細な資料を提供し、専門的な見地から分析をしていただき、救急車両の到着時間等、分析の結果が平成19年度末に示されている。必ずしもベストではないが、今後、

検討委員会等を編成し、今年度に向性を出し、21年度から着手していきたいと考えています。

問 中核病院建設の見通しについて、又、自治体病院再編について市長の考え方は

答 市長

当初は平成23年度、現在は平成26年度開業ということで検討している。昨年12月に国が示した公立病院の改革ガイドラインにより、今年度中に改革プランを策定する事が求められている。今年9月末を目途に、諸課題を検討して機能再編計画を着実に実行し、圏域全体として中核病院、サテライト病院が一体化した医療体制の構築に向け検討している。この改革プランでは圏域の将来における人口の減少や在院日数の短縮、患者の減少などを想定し、ベッド数等の見直しも含め、又、建設費の経費削減、国・県への財政支援の要請をし、平成26年度の開院を目指している。成人病センターについては、当初、診療所という計画でありましたが、合併後、市としては、入院できるサテライト病院化を要請している。調整は難しいが7月の正副連合長会議で検討することとなっている。

ここが聞きたい



豊平会
平川 市長

・公営住宅建設について

問 柏地区における住宅建設計画が平成20年度の13戸で終了する

が、人口減少に歯止めを掛けるためにも、住環境が整備され、市内外への交通アクセスの良い柏地区に市営住宅を建設するべきと考えるが、今後の計画はどうなっているのか

答 市長

現在の公営住宅は、合併時からの計画に基づき建設している。森田の第2若緑団地、屏風山2号団地の建設を最後に平成22年度で計画が終了する。従って平成23年度からは、新たな国の補助事業を活用し、公営住宅の建設を進めることになる。

このことから平成22年度までに新しい計画を策定し、中でも老朽化が著しい公営住宅の建替工事の計画や柏地区を含め、つがる市全体を見て、その状況に応じた建設が必要と考えている。

問 つがる市の人口が著しく下降線をたどっているが、この人口減少に対する市の施策はあるのか

答 市長

人口減少に対する市の施策については、社会的な要因や自然減による少子化に区別されると考えるが、



「住宅建設が予定されている柏ニュータウンとなりのかしわ団地」

当市はもとより、県全体の課題でもあると考え対策が急がれる。

若年層の流出を食い止めるためには、雇用の場の確保と、若者の定住策が必要であると受け止め、県や関係機関等、連絡をとり、雇用の場の確保に向け努力しなければならぬと考えている。又、人口の減少に歯止めを掛ける方策の1つとして、若者の住宅問題は重要だと考えている。特に柏地区に関し、柏・弘前線の完成により交通アクセスも良好なことから、入居希望者が多い話は聞いているが、市全体を見ながら対応しなければならぬと考えている。又、住宅建設も大事だが、住宅料の滞納がなくなるよう対策をとり、住宅建設に向け取り組んでいきたいと考えている。



洋平会
三上 市長

・少子化問題について ・来年改選の市長選挙について

問 今国会で少子化社会基本法案が審議されているが、この法案は雇用環境の整備、保育サービスの充実、地域社会における子育て支援体制の整備など、国が少子化の進展に歯止めを掛ける事を目的とした法案である。そこで、つがる市における少子化の要因と市としての対応策について伺う

答 福祉部長

少子化の要因については、一般論として晩婚化の進行による未婚率の上昇、出産に対する意識の変化が挙げられる。晩婚化、未婚化が進む背景として、女性の社会進出が進み、仕事と子育ての両立が女性に重くのしかかっている事が一因として考えられる。又、子育てにかかる経済的な負担が大きいということが子供を産み控えるという傾向があるということが考えられる。当市で実施した調査によると、就学前の児童と小学生を持つ保護者が抱える子供の悩みとして、経済的な負担、不安を挙げた保護者の割合が最も高くなり、子育てにはお金が掛かるということが裏づけられ、さらに、当市の場合には、転出により子供を生む世代の人口が減少している事が出生率の低下の一因と考えている。市としての対応策

問 市長選への出馬の意思について

答 市長

健康に支障がない限り、来年の選挙に挑戦したいと考えている。

市長に就任して、4年目に入るが新市総合計画に掲げた5つの約束を少しでも早く実現したい。

農業振興への取り組み、ブランド化への取り組みを進め、農業所得の向上、或は、安心・快適・便利な地域社会への取り組みとして、病院問題や福祉問題、さらに、健全な行財政運営として、人員の適正化や経費の節減等様々な問題があるが、少しでも早く実現したいと考えている。

このようなことから、来年の選挙には出馬したいと考えている。

一般質問



伊藤 良二
市長

つがる市立成人病センターについて
財政について

問 成人病センターの病院としての
存続について、又、中核病院の
建設計画はどうなっているのか

答 市長
中核病院のサテライト病院として
存続させたいと考えている。中核病院
は、高度医療で重症患者の治療や専門
の外来を基本としているもので、将来
的には入院期間が2週間以内になる事
も予想されることから、自宅へ帰れな
い、入院が必要な患者さんの受け皿と
して、ベッド100床位を備え、又、
人間ドックや胃、大腸ガン等の検診な
ど、医療機関の機能を持つサテライト
病院として成人病センターを存続させ
たいと考えている。

問 長期の財政計画から見て、少子
高齢化が与える影響をどのよう
に考えているのか

答 財政部長
歳入の根幹になるのが市税や普

通交付税である。普通交付税の算定
は、人口が多く使用され、少子化に
より人口の減少が続くと普通交付税
が下がる事が見込まれる。又、同時
に市税の収入へも影響がでてくるも
のと考えている。市税や普通交付税
で歳入のほとんどを構成している当
市は、厳しい財政計画になり、歳入
に見合った緊縮型の歳出計画になる
と考えている。又、少子化により歳
入の減少が見込まれる一方、高齢化
により歳出では、医療費の増加や扶
助費の高騰と伸びが見込まれ、スリ
ムな行財政システムを構築する必要
があると考えています。

問 公債費の償還計画はどうなつて
いるのか。又、古い校舎の学校
建替えの見通しについて

答 財政部長
3月末の試算で、31億から36億
円の範囲で10年間償還がある。又、
ピークは平成24年度で36億5千万円
と見込んでいる。国は学校倒壊につ
いて関心を持ち補助の上積みを決定
している。今後の財政計画や優先度
を検討し、又、当市もこの期を逃さ
ずにやらなければならないものも出
てくるのではと考えています。

常任委員会の審査

建設常任委員会



建設常任委員会
委員長 山本 清秋

建設常任委員会の審査内容を報告
します。

◆請願第1号

市道（町居田地区）と県道（越水・
木造線）の丁字路に関する事と市道
（町居田地区）の道幅を拡張する請
願について

請願者 町居田自治会
会長 葛西 政勝
紹介議員 成田 克子
審査結果 採択

この請願は、町居田地区と県道越



「地域住民から現況について説明を聞く委員ら」



水・木造線の丁字路と町居田地区の
道路の拡張工事を求めているものだ
す。この道路は、地域住民の生活道
路で、又、農家の主要産業道路とし
て長年機能してきましたが、近年の
交通量の増加と農機具の大型化で、
現在の道幅では、対応しきれず軽自
動車でさえ交差できない状況であり
ます。又、冬は、県道がカーブして
おり、吹雪により互いに車が見えず、
出合いがしらの事故が多いことから
市道への進入路等の拡張を求めてい
るものです。

委員会では、このような危険な場
所を改善していかなければならない
という意見で採択をしました。
ただ、このような危険な場所は各
地区にあり、他にも改善しなければ
ならないところがあり、ある程度順
番等があるため、関係機関と協議を
行い、調整しながら対処していくと
いう意見で採択いたしました。

総務常任委員会



総務常任委員会
委員長 山谷 仁

総務常任委員会での主な質疑の内容を報告します。

つがる市税条例の一部改正

問 安田裕委員

税金の滞納について、一般会計と特別会計を合わせた滞納額はいくらか

答 財政部長

滞納額の総額については、一般会計が3億2,904万円、国民健康保険税の滞納額が5億5,144万円で、合わせて8億8,000万円ほどの滞納額となっています。

問 安田裕委員

滞納整理を重点的に取り組むということで、機構改革などで4月から人員配置したが、どれ位徴収できると考えているのか

答 財政部長

新年度から収納課の人

員を倍増いたしましたして鋭意徴収に当たっていると承知です。

徴収につきましては、督促や催告、毎戸徴収などを行い、その他、差押、給与等の差押などを総合事務組合と協力しながら徴収を行っているところと承知です。

人員を増やしたことにより、どれ位徴収できるかという質問ですが、今現在、一生懸命取り組んでいるところで、間違いなくこれだけの金額を徴収できるという確たるものが御座いませんで、努力をしているということでご理解していただければと思っております。

問 安田裕委員

ふるさと納税について、寄附金に限度額があるのか

答 財政部長

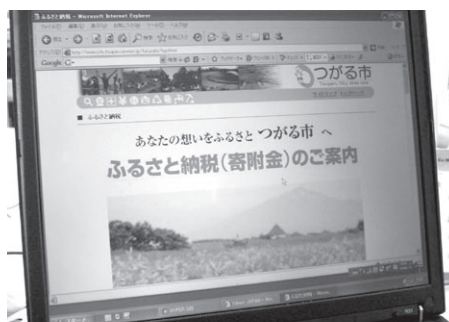
いくらでも寄附はできますが、税額控除できるのは、あくまでも10パーセント以内ということになっております。従って、税額控除関係なしに寄附したいということであれば可能でございます。

問 安田裕委員

ふるさと納税の寄附について、他の自治体では、寄附をしてくれる方の掘り起こしなど、市長自ら広く呼びかけている自治体があるようだが、本市の取り組みはどうなっているのか

答 財政部長

当市といたしましては、東京にございます、つがる市人会「まほろば会」の総会等の機会を通じ、PR活動を行い、つがる市へも寄附をいただければというPRは、勿論進めてまいります。又、ホームページなりにPRも兼ねて掲載している市町村が多数ありますが、当市といたしましても十分な対策をとっていきたいと考えております。



「ふるさと納税についてPRしているつがる市のホームページ」

問 安田裕委員

ふるさと納税についてのメリット、デメリットについて

答 財政部長

つがる市に寄附をしてくださる方が多く出れば、当市としては、寄附金が多く集まるということでメリットになると考える。ただ、この寄附は自由ですので、つがる市民が東京や五所川原等の市外に寄附をする方が当然出てくるわけで、結局、プラスマイナスでどれだけバランスがとれるかということになります。従って、東京の方がつがる市に寄附をドンドンしてくれば、当市としては良いわけですが、逆につがる市民が他の市町村に寄附をするとなつがる市の税収が落ちるということになっております。

つがる市国民健康保険税条例の一部改正

問 安田裕委員

後期高齢者医療制度について、窓口相談はどれ位あったのか、又、後期高齢者医療の対象者数と年金から天引きした人の数はどうなっているのか

答 民生部長

窓口での相談件数ですが、本庁、支所を合わせ大体300件ほどの相談があったと聞いております。

主な相談は、制度の内容や保険料についての問い合わせが多く、又、苦情等については、やはり年金からの天引きについて、苦情が多いということになっております。

対象者数については、現在後期高齢者の被保険者は5,793人で、うち4,655人が国保から移行された方となっております。又、年金から天引きされている方は4,127人で、71パーセントとなっております。

問 安田裕委員

後期高齢者医療制度について、他では誤徴収などが起きているようだが、そのような事例はないのか

答 民生部長

対象者の算定をする月日以降に亡くなった方で、その人に徴収をかけ、返還するというような事例はございましたが、誤徴収というようなものは当市ではございませんでした。

(市長提出議案) 提出された議案と議決結果

議案番号	件 名	議決結果
報告第1号	つがる市健康診査等費用徴収に関する条例	原案可決
報告第2号	つがる市国民健康保険条例の一部改正	原案可決
報告第3号	つがる市国民健康保険病院つがる市立成人病センター使用料及び手数料条例の一部改正	原案可決
報告第4号	つがる市税条例の一部改正	原案可決
報告第5号	つがる市国民健康保険税条例の一部改正	原案可決
報告第6号	平成19年度一般会計補正予算(第8号)	原案可決
報告第7号	平成19年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第6号)	原案可決
報告第8号	平成19年度公共下水道事業特別会計補正予算(第6号)	原案可決
報告第9号	平成19年度介護保険特別会計補正予算(第6号)	原案可決
報告第10号	平成19年度宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
報告第11号	平成19年度つがる市継続費繰越計算書	議決不要
報告第12号	平成19年度つがる市繰越明許費繰越計算書	議決不要
議案第49号	ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正	原案可決
議案第50号	乳幼児医療費給付条例の一部改正	原案可決
議案第51号	老人福祉センター条例の一部改正	原案可決
議案第52号	重度心身障害者医療費助成条例の一部改正	原案可決
議案第53号	平成20年度一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第54号	平成20年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第55号	平成20年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第56号	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第57号	平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第58号	平成20年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第59号	平成20年度宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第60号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
議案第61号	青森県市町村退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村退職手当組合規約の変更について	原案可決
諮 問 1	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件	適 任

(議員提出議案)

議案番号	件 名	議決結果
発議第3号	医師・看護師等を増やすための法改正、財政措置を求める意見書	原案可決

請願(陳情書)について

市政についての意見や要望があるときは誰でも提出することができます。

請願には1名以上の紹介議員が必要ですが陳情には必要ありません。

【請願・陳情書の書式例】

〇〇〇〇についての請願(陳情)

紹介議員 〇〇〇〇印
(陳情は紹介議員不要)

(趣旨)・・・・・・・・・・

平成 年 月 日
請願(陳情)者住所 氏名 印
電話

議会を傍聴して見ませんか

傍聴はどなたでも
できますので
お気軽にお越し下さい。
《次の定例会は9月です》

永年勤続議員の表彰

今定例会で、市議会議員として永年勤続された方々に、表彰状と記念品の伝達が行われました。

〔後列左から 山谷 仁、松橋勝利、白戸勝茂
前列左から 傳法谷謙一、高橋作藏〕

◆全国市議会議長会表彰

(議員在職15年以上)

傳法谷 謙一

(議員在職10年以上)

山 谷 仁

松 橋 勝 利

白 戸 勝 茂

高 橋 作 藏

